

グループ研究テーマ

トップマネジメントコース

■2018 年度

- ・ A グループ 「事業展開成功の方程式～『運』を科学する～」
- ・ B グループ 「なぜ、いつでも、どこでも、人が足りないのか？ ・人材不足「感」は解消できるのか？ ・人材不足「感」は悪なのか？」
- ・ C グループ 「日本企業のグローバル化に向けた本社と海外拠点のあるべき姿」

■2017 年度

- ・ A グループ 「30 年先の社会に応える企業の羅針盤」
- ・ B グループ 「捨てる『価値』あれば、拾う『価値』あり～地方創生から学ぶ「価値転換手法の活用」～」
- ・ C グループ 「Mutually Inspiring Leadership - 自己効力感向上を醸成するリーダーシップ - 」

■2016 年度

- ・ A グループ 「“アスクルミン”が贈る「企業理念って本当に必要？」～企業理念 策定の実践～」
- ・ B グループ 「中年サラリーマンが挑戦するリアル起業物語」
- ・ C グループ 「働き方改革の処方箋」

■2015 年度

- ・ A グループ 「メイドインジャパンを世界へ」
- ・ B グループ 「“働きたい”をつないで社会を元気にする」
- ・ C グループ 「(株)ディック電子を世界一『しあわせ度』の高い企業に～『しあわせ度』の高い企業こそが勝ち残り続ける～」

■2014 年度

- ・ A グループ 「あなたもなれるサラリーマン社長！～生え抜き社長の奥義～」
- ・ B グループ 「「弱虫ペダル」に学ぶブレークスルーのツボ」
- ・ C グループ 「「後継者」の選択～直感的な選択は妥当なのか？～」

経営戦略コース

■2018 年度

- ・ A グループ 「経営戦略におけるアートとサイエンスの相互作用～3つの歯車と5つの潤滑油が組織を未来に導く～」
- ・ B グループ 「Hey! Say! Re:JUMP～再成長を導くトップマネジメントの在り方～」
- ・ C グループ 「ひと手間かかるドラえものの道具～知ることから始める AI 利活用の在り方～」
- ・ D グループ 「競争と共創のマネジメント～企業間関係におけるイノベーションの源泉～」

■2017 年度

- ・ A グループ 「価値づくり～夢をかたちにする力～」
- ・ B グループ 「日本の「味」を世界の味へ～海外市場での成功経験を活かすマネジメント～」
- ・ C グループ 「直観を磨き、しかしコントロールせよ～日本の大企業に見る、経営者の意思決定傾向～」
- ・ D グループ 「Standard follows strategy (標準は戦略に従う)」

■2016 年度

- ・ A グループ 「リーダー企業が陥る三層構造のジレンマ ～差別化戦略再考～「模倣したいができない」差別化と「模倣できるがしたくない」差別化」
- ・ B グループ 「美しすぎるダイバーシティ～Let's make diversity great again～」
- ・ C グループ 「ゆで加減はアルデンテで～再検証 日本企業における組織のあるべき姿～」
- ・ D グループ 「Move The Wave !!～日本企業が繰り返しイノベーション起こすには～」

■2015 年度

- ・ A グループ 「Let Them Dance !～創発戦略のメカニズム解明～」
- ・ B グループ 「その時 会社が動いた～成長企業に見る「ドロドロ」の克服～」
- ・ C グループ 「Puffy だって言ってた「これが私の生きる道」～働く目的の分析に基づくハイパーフォーマー育成への提言～」
- ・ D グループ 「Try not. Do or do not. There is no try. ～エフェクチュエーターへの路～」

■2014 年度

- ・ A グループ 「持続的競争優位企業におけるミドルの存在～できるミドルは翻訳家!～」
- ・ B グループ 「成功と失敗をめぐる組織プロセス～成功は失敗のもと～」

- ・C グループ 「愛なき戦略は暴力であり、戦略なき愛は無力である～プラットフォームビジネスの新たな成功要因の研究～」
- ・D グループ 「大企業における企業家能力との付き合い方」

技術経営コース

■2018 年度

- ・A グループ 「緩やかに縮小する市場における R&D 活動～食品産業の事例から～」
- ・B グループ 「オープン化時代における自社技術のダイナミズム～新事業創出企業から学ぶマーケットオープン戦略～」
- ・C グループ 「市場成熟度とマーケットリーダーについての考察～新興国市場での技術適合性のあり方～」
- ・D グループ 「価値獲得に向けたストーリーの意義の研究」

■2017 年度

- ・A グループ 「BtoB 企業における両利き経営～知の探索強化マネジメント～」
- ・B グループ 「ニッチ市場ドリブンのマルチコア技術形成戦略」
- ・C グループ 「開発部門における創造性について～動機づけの影響～」
- ・D グループ 「企業成長に繋がるドメイン設定とコア技術マネジメント～多角化企業を中心とした成功要因～」

■2016 年度

- ・A グループ 「サービスを持続的な顧客価値向上に結び付けるマネジメント」
- ・B グループ 「企業－顧客間の相互学習に基づく BOP 市場への製品価値浸透戦略」
- ・C グループ 「CSV 経営における成功要因の研究～社会的価値を生む方法で経済的価値を実現する推進力～」
- ・D グループ 「既存企業のシリアル・イノベーション戦略」

■2015 年度

- ・A グループ 「意味的価値の継続的な実現のためのマネジメント」
- ・B グループ 「標準化による市場形成と競争優位の獲得～試験・検査方法標準に関する補完財ビジネスの研究～」
- ・C グループ 「脱オーガニック製品開発～チャンネル能力によるアプローチ～」

■2014 年度

- ・A グループ 「成熟市場における新カテゴリー創造型商品の成功要因の研究～技術経営の視点から～」
- ・B グループ 「クロスインダストリーイノベーションの協創的環境構築に関する研究～スマートアグリへの取り組みを例に～」
- ・C グループ 「企業の志向性が新製品開発に及ぼす影響」

組織変革とリーダーシップコース

■2018 年度

- ・A グループ 「地位なきリーダーシップの促進要因」
- ・B グループ 「『さらけ出し』と『ほめる』」
- ・C グループ 「上がり感払拭のための期待伝達コミュニケーション」
- ・D グループ 「組織の壁との付き合い方」

■2017 年度

- ・A グループ 「主体的選択アプローチによる変革のススメ～“モノマネ”経営を超えて～」
- ・B グループ 「チームを活性化させるリーダーのコミュニケーション論」
- ・C グループ 「労削自己問題化チェーンマネジメント」

■2016 年度

- ・A グループ 「プレッシャー世代に対する効果的リーダーシップ」
- ・B グループ 「企業の持続的成長を導くビジョナリーミドルの研究」
- ・C グループ 「内製経験から考える次世代リーダー育成」

■2015 年度

- ・A グループ 「「ちょい足し行動」を引き出すリーダーシップ」
- ・B グループ 「企業を持続的成長に導く組織モデルの探求～明るい未来への組織変革～」

■2014 年度

- ・A グループ 「新たなモチベーションが導くイノベーション誘発モデルの探求」
- ・B グループ 「日本の課長研究―「プロアクティブ人材」の育成―」

マーケティング戦略コース

■2018 年度

- ・ A グループ 「カスタマー・ジャーニー活用の方法と成功要因」
- ・ B グループ 「CSV (共通価値の創造) による市場開拓～社会的課題の解決による市場開拓メカニズムの究明～」
- ・ C グループ 「C2C プラットフォームにおける効果的なマッチングに関する研究」

■2017 年度

- ・ A グループ 「ツールキットの現状と有効性」
- ・ B グループ 「観光 PR 動画と消費者行動の関係～ユーモアと疑似体験が広告態度と購買意図に及ぼす影響～」
- ・ C グループ 「日本におけるシェアリングエコノミーの成功要因の研究」

■2016 年度

- ・ A グループ 「企業は如何にメーカーを活用すべきか」
- ・ B グループ 「プラットフォームビジネスにおけるフリーミアムの役割」
- ・ C グループ 「職業体験型施設におけるスポンサーシップの意義～キッズニアの事例をもとに～」

■2015 年度

- ・ A グループ 「営業・販売現場におけるスマートデバイスを活用した新たなビジネスの可能性」
- ・ B グループ 「オムニチャネル戦略を成功に導く着眼点」
- ・ C グループ 「プロスポーツ球団と顧客コミュニティによるブランド活性化～カーブ女子会の事例を通じて～」

■2014 年度

- ・ A グループ 「日本における製品のリ・ポジショニングの現状と背景」
- ・ B グループ 「非顧客を顧客化するための価値提供とその有効性～“気づき”とプロセス～」
- ・ C グループ 「社会貢献活動を通じたマーケティングコミュニケーション～子供の食育に関する事例研究～」

生産革新マネジメントコース

■2018 年度

- ・ A グループ 「TK プラットフォームの構築～時間ロスの低減に向けた基盤づくり」

- ・ B グループ 「N 社 生産能力向上とリードタイム短縮」
- ・ C グループ 「N 社 生産性向上」

■2017 年度

- ・ A グループ 「S 社製造・物流面の品質と生産性改善」
- ・ B グループ 「M社の生産性向上」
- ・ C グループ 「H社O工場の生産革新～笑顔あふれる幸せな企業を目指して～」

■2016 年度

- ・ A グループ 「W社H工場 リーフパイラインの生産性向上」
- ・ B グループ 「Y社の生産性向上～フレキシブルな生産体制の構築～」

■2015 年度

- ・ A グループ 「A ラインおよび IJ ラインの改善～HN 製菓 O 工場の現場に改善意識の種を蒔く～」
- ・ B グループ 「W 社生産・品質・管理改革に向けて」

■2014 年度

- ・ A グループ 「W社における品質クレーム撲滅に向けた改善」
- ・ B グループ 「W社幸せの創造改革」

人事革新コース

■2018 年度

- ・ A グループ 「2030 年の日本を支える人材を育成するために～人材育成アライアンスの構築～」
- ・ B グループ 「シンカを止めるな！～企業が価値を創出し続けるために～」

■2017 年度

- ・ A グループ 「パフォーマンス向上のために人事部がすべきこと～カギは「個のマネジメント」によるモチベーションアップ～」
- ・ B グループ 「日本型雇用システム進化論～メンバーシップ型とジョブ型の二項対立を超えて～」

■2016 年度

- ・ A グループ 「ダイバーシティ & インクルージョン真相の深層」
- ・ B グループ 「人事担当者の視点で管理職の実態に迫る～わくわく楽しく刺激合って新しい発見を！～」

■2015 年度

- ・ A グループ 「異動にコミットする 一億総活躍社会の実現に向けて」
- ・ B グループ 「安心して下さい！対応できますよー不透明で不確実な時代を生き抜くキャリア変化対応力の探究ー」

■2014 年度

- ・ A グループ 「年齢構成の歪みの中で持続可能な企業になるためには～5～10 年後を見据えた人事戦略～」
- ・ B グループ 「ありのままの女性活躍推進～本当の組織力向上のために～」

経営財務コース

■2018 年度

- ・ A グループ 「M&A における株式市場の反応と経営改善効果の関係」
- ・ B グループ 「M&A の有効性評価～百貨店業界のパフォーマンススタディ及びケーススタディ～」

■2017 年度

- ・ A グループ 「最適資本構成理論における市場評価の安全性バイアス実証」
- ・ B グループ 「最適な取締役会の規模と構成」

■2016 年度

- ・ A グループ 「Brexit が及ぼす株価への影響」
- ・ B グループ 「人的資本投資としての従業員処遇と資本構成について」

■2015 年度

- ・ A グループ 「自己株式取得発表による株価への影響」
- ・ B グループ 「企業内賃金格差と企業パフォーマンスについて」

■2014 年度

- ・ A グループ 「公募増資発表による株価への影響」

・Bグループ 「企業パフォーマンスとダイバーシティファクターの再検証およびダイバーシティ経営に関する提言」